

令和 6 年度札幌市外国人市民意識調査
実施報告書

令和 7 年 2 月
札幌市

【目 次】

1. 調査の概要

(1) 調査の目的	
(2) 調査実施概要	1
(3) 回答数	1
(4) 報告書の表記について	1

2. 調査結果

【問 1】 あなたは、札幌市は国籍などに関係なく暮らしやすいまちだと思いますか。	2
【問 2】 問 1 で回答した理由は何ですか。	3
【問 3】 あなたは、今後も札幌市に住み続けたいと思いますか。	4
【問 4】 問 3 で回答した理由は何ですか。	5
【問 5】 あなたが日本や札幌での生活で困っていること、心配なことは何ですか。	6
【問 6】 札幌市には、外国人の方が困りごとを相談できる「さっぽろ外国人相談窓口」があります。あなたは、「さっぽろ外国人相談窓口」を知っていますか？	7
【問 7】 札幌市の多文化共生に関する取組でもっと進めて欲しいと思うものは何ですか。	8
【問 8】 あなたがいつも使用している SNS は何ですか。	9
【問 9】 あなたは日本人と交流したいですか？	10
【問 10】 あなたが、地震や洪水、大雨などの災害に備えていることはありますか。	11
【問 11】 あなたは、自分が住んでいる地域の防災訓練に参加したことがありますか？	12
【問 12】 あなたは災害時に情報をどこから得ていますか。	13
【問 13】 あなたの現在の日本語のレベルについて	14
【問 14】 あなたは日本語を勉強したいですか？	18
【問 15】 あなたの目指す日本語のレベルについて	19
【問 16】 札幌市では2つの日本語講座を実施しています。 あなたはこれらの講座に参加したことがありますか？	23
【問 17】 あなたは今後どのような日本語の講座を受けたいですか？	24
【問 18】 あなたの性別を教えてください。	25
【問 19】 あなたの年齢を教えてください。	26
【問 20】 あなたの住んでいる区を教えてください。	27
【問 21】 あなたの国籍・出身地域を教えてください。	28
【問 22】 あなたの在留資格を教えてください。	29
【問 23】 あなたの仕事について教えてください。	30
【問 24】 今、あなたと一緒に住んでいる人はいますか。	31
【問 25】 あなたは何年くらい日本に住んでいますか。	32
【各設問におけるその他（自由記載）欄まとめ】	33

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

札幌市では、近年、外国人市民が増加傾向にあることに加え、多文化共生社会に向けたまちづくりの推進や情報発信の方法を検討するうえでの基礎資料とするため、外国人市民の意識調査を実施する。

(2) 調査実施概要

① 調査対象

札幌市に住民登録を行っている 18 歳以上の外国人市民 3,000 人

② 抽出方法

層化抽出

※母集団をいくつかの層（年代別、居住区別等）に分け、各層から無作為で抽出

③ 調査方法

配布：郵送

回収：WEB 回答

④ 調査期間

令和 6 年（2024 年）8 月 23 日～9 月 20 日

⑤ 調査票の言語

日本語、英語、中国語（簡体字）、韓国語、ベトナム語

(3) 回答数

510 件（回答率 17%）

※日本語 132 件、英語 153 件、中国語（簡体字）120 件、韓国語 25 件、ベトナム語 80 件

(4) 報告書の表記について

- ・本報告書の中の図表の数字は、回答者数を母数にした比率（%）を表しています。
- ・集計結果は、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、表示した比率の合計が 100%とならないことがあります。
- ・複数の回答を依頼した質問では（複数回答）と表示しています。複数回答の比率の合計は 100%を超えることがあります。
- ・各質問の回答者数は（N= ）として示しています。

2. 調査結果

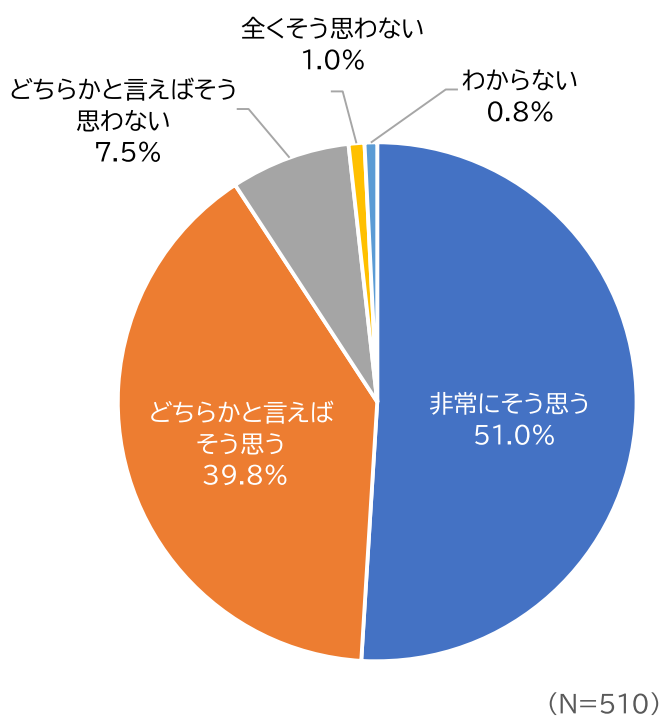
A. 暮らしのこと

【問 1】

あなたは、札幌市は国籍などに関係なく暮らしやすいまちだと思いますか。

「非常にそう思う」が51.0%と最も高く、次いで「どちらかと言えばそう思う」が39.8%、「どちらかと言えばそう思わない」が7.5%となっている。一方、「分からない」が0.8%と最も低くなっている。

N0.	カテゴリー名	回答数	%
1	非常にそう思う	260	51.0%
2	どちらかと言えばそう思う	203	39.8%
3	どちらかと言えばそう思わない	38	7.5%
4	全くそう思わない	5	1.0%
5	わからない	4	0.8%
	全体	510	100.0%



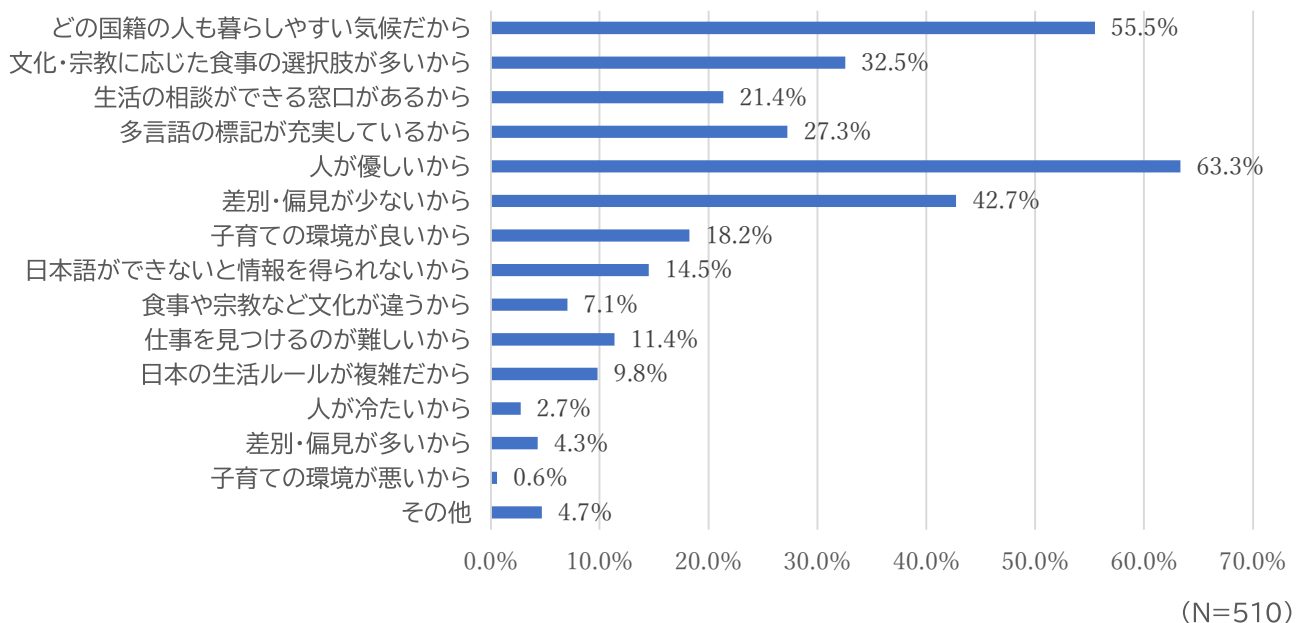
【問 2】

問 1 で回答した理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも☑をつけて下さい。

その他の場合は、理由を書いてください。

「人が優しいから」が 63.3%と最も高く、次いで「どの国籍の人も暮らしやすい気候だから」が 55.5%、「差別・偏見が少ないから」が 42.7%となっている。一方、「子育ての環境が悪いから」が 0.6%と最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	どの国籍の人も暮らしやすい気候だから	283	55.5%
2	文化・宗教に応じた食事の選択肢が多いから	166	32.5%
3	生活の相談ができる窓口があるから	109	21.4%
4	多言語の標記が充実しているから	139	27.3%
5	人が優しいから	323	63.3%
6	差別・偏見が少ないから	218	42.7%
7	子育ての環境が良いから	93	18.2%
8	日本語ができないと情報を得られないから	74	14.5%
9	食事や宗教など文化が違うから	36	7.1%
10	仕事を見つけるのが難しいから	58	11.4%
11	日本の生活ルールが複雑だから	50	9.8%
12	人が冷たいから	14	2.7%
13	差別・偏見が多いから	22	4.3%
14	子育ての環境が悪いから	3	0.6%
15	その他	24	4.7%
	全体	1612	

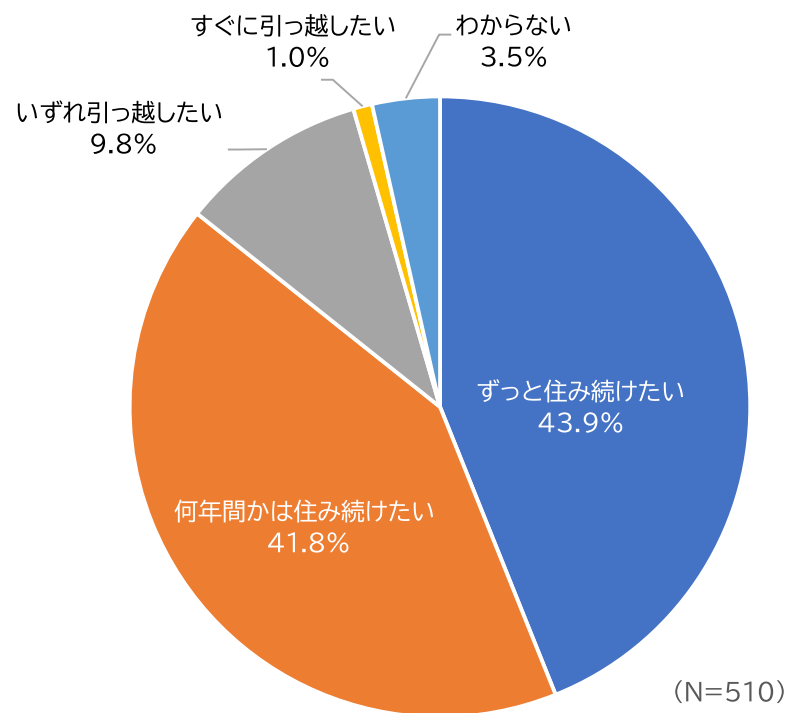


【問 3】

あなたは、今後も札幌市に住み続けたいと思いますか。

「ずっと住み続けたい」が43.9%で最も高く、次いで「何年間かは住み続けたい」が41.8%となっている。一方、「すぐに引っ越したい」が1.0%と最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	ずっと住み続けたい	224	43.9%
2	何年間かは住み続けたい	213	41.8%
3	いずれ引っ越したい	50	9.8%
5	すぐに引っ越したい	5	1.0%
4	わからない	18	3.5%
	全体	510	100.0%



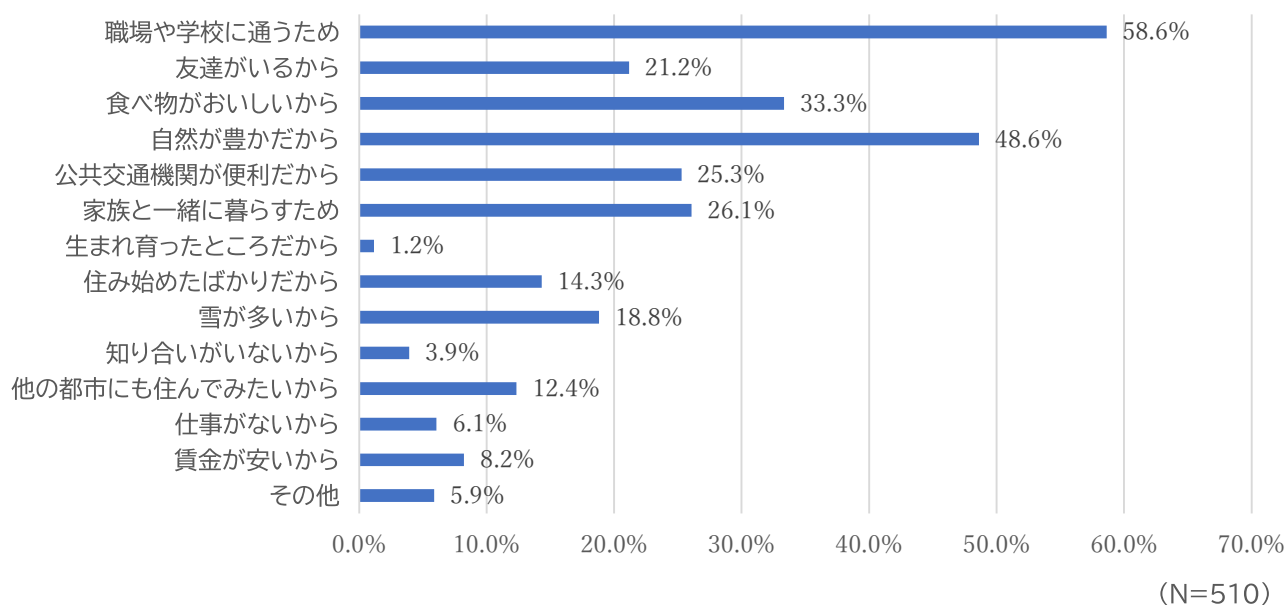
【問 4】

問 3 で回答した理由は何ですか。 あてはまるものにいくつでも☑をつけて下さい。

その他の場合は、理由を書いてください。

「職場や学校に通うため」が 58.6%で最も高く、次いで「自然が豊かだから」が 48.6%、「食べ物がおいしいから」が 33.3%となっている。一方、「生まれ育ったところだから」が 1.2%と最も低くなっている。

N0.	カテゴリー名	回答数	%
1	職場や学校に通うため	299	58.6%
2	友達がいるから	108	21.2%
3	食べ物がおいしいから	170	33.3%
4	自然が豊かだから	248	48.6%
5	公共交通機関が便利だから	129	25.3%
6	家族と一緒に暮らすため	133	26.1%
7	生まれ育ったところだから	6	1.2%
8	住み始めたばかりだから	73	14.3%
9	雪が多いから	96	18.8%
10	知り合いがいないから	20	3.9%
11	他の都市にも住んでみたいから	63	12.4%
12	仕事がないから	31	6.1%
13	賃金が安いから	42	8.2%
14	その他	30	5.9%
	全体	1448	



【問 5】

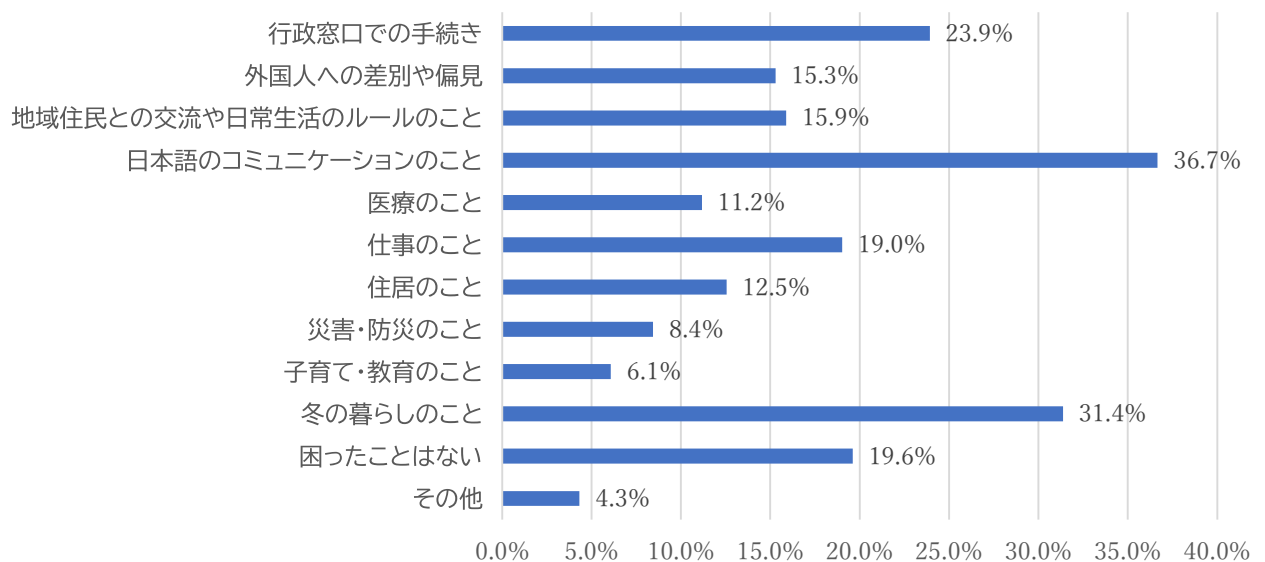
あなたが日本や札幌での生活で困っていること、心配なことは何ですか。

あてはまるものにいくつでも☑をつけて下さい。

その他の場合は、困っていること、心配なことを書いてください。

「日本語のコミュニケーションのこと」が 36.7%で最も高く、次いで「冬の暮らしのこと」が 31.4%、「行政窓口での手続き」が 23.9%となっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	行政窓口での手続き	122	23.9%
2	外国人への差別や偏見	78	15.3%
3	地域住民との交流や日常生活のルールのこと	81	15.9%
4	日本語のコミュニケーションのこと	187	36.7%
5	医療のこと	57	11.2%
6	仕事のこと	97	19.0%
7	住居のこと	64	12.5%
8	災害・防災のこと	43	8.4%
9	子育て・教育のこと	31	6.1%
10	冬の暮らしのこと	160	31.4%
11	困ったことはない	100	19.6%
12	その他	22	4.3%
	全体	1042	



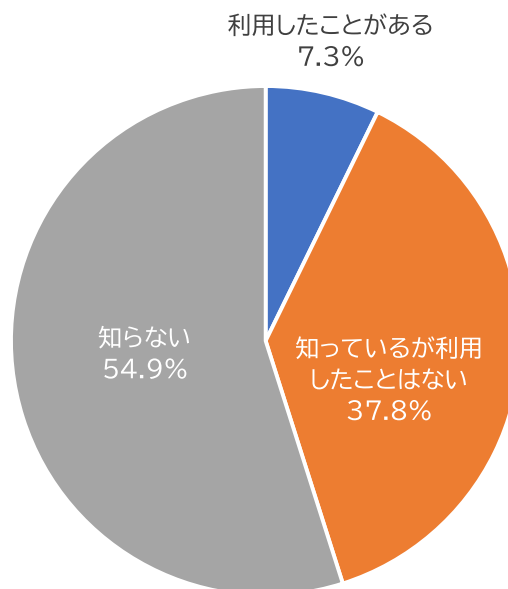
(N=510)

【問 6】

札幌市には、外国人の方が困りごとを相談できる「さっぽろ外国人相談窓口」があります。
あなたは、「さっぽろ外国人相談窓口」を知っていますか？

「知らない」が54.9%で最も高く、次いで「知っているが利用したことがない」が37.8%、「利用したことがある」が7.3%となっている。

N0.	カテゴリー名	回答数	%
1	利用したことがある	37	7.3%
2	知っているが利用したことはない	193	37.8%
3	知らない	280	54.9%
	全体	510	100.0%



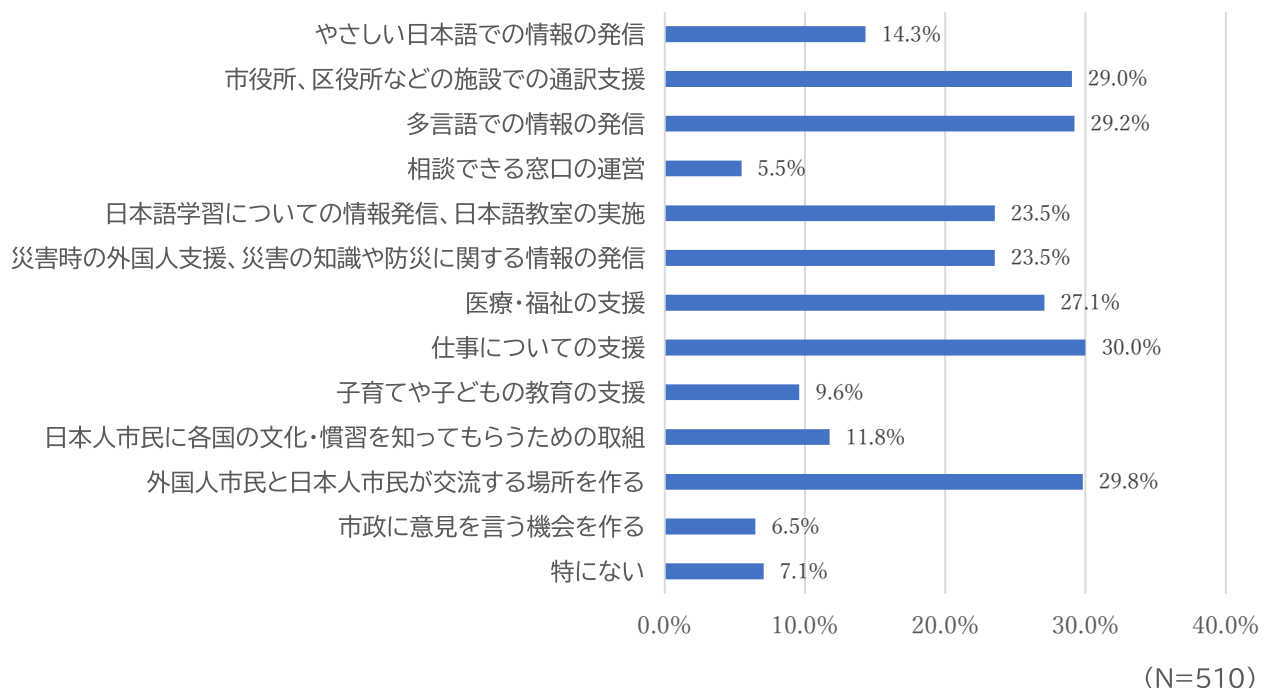
(N=510)

【問 7】

札幌市の多文化共生に関する取組でもっと進めて欲しいと思うものは何ですか。
 あてはまるものに3つまで☑をつけてください。

「仕事についての支援」が30%で最も高く、次いで「外国人市民と日本人市民が交流する場所を作る」が29.8%、「多言語での情報の発信」が29.2%となっている。一方、「相談できる窓口の運営」が5.5%と最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	やさしい日本語での情報の発信	73	14.3%
2	市役所、区役所などの施設での通訳支援	148	29.0%
3	多言語での情報の発信	149	29.2%
4	相談できる窓口の運営	28	5.5%
5	日本語学習についての情報発信、日本語教室の実施	120	23.5%
6	災害時の外国人支援、災害の知識や防災に関する情報の発信	120	23.5%
7	医療・福祉の支援	138	27.1%
8	仕事についての支援	153	30.0%
9	子育てや子どもの教育の支援	49	9.6%
10	日本人市民に各国の文化・慣習を知ってもらうための取組	60	11.8%
11	外国人市民と日本人市民が交流する場所を作る	152	29.8%
12	市政に意見を言う機会を作る	33	6.5%
13	特にない	36	7.1%
	全体	1259	

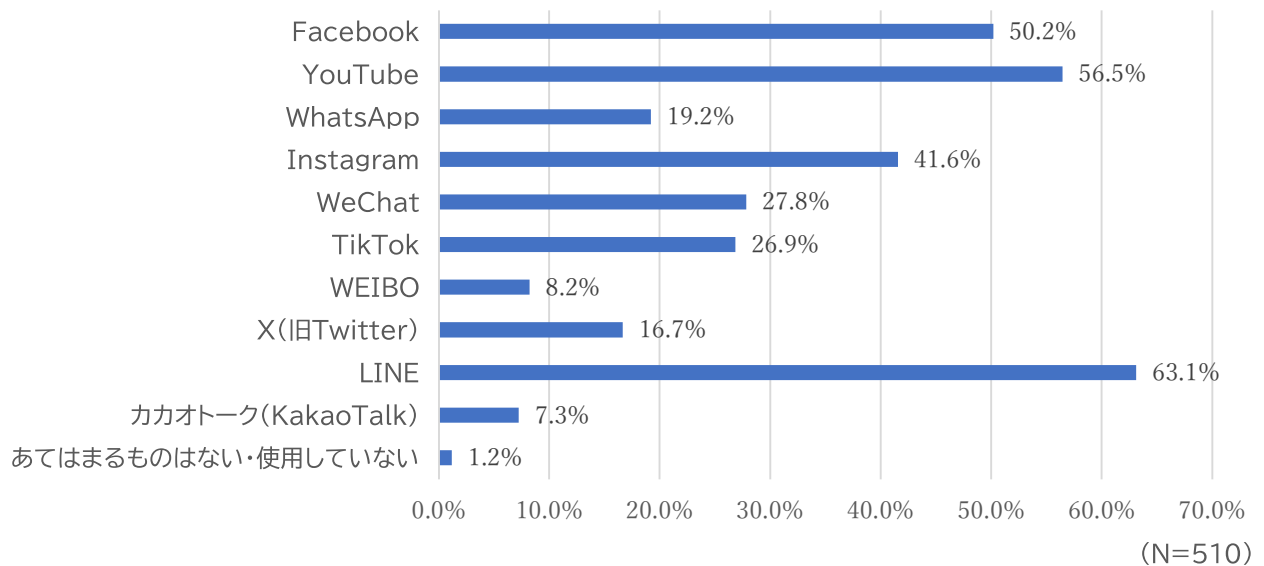


【問 8】

あなたがいつも使用している SNS は何ですか。 あてはまるものにいくつでも☑をつけて下さい。

「LINE」が63.1%で最も高く、次いで「YouTube」が56.5%、「Facebook」が50.2%となっている。一方、「あてはまるものはない・使用していない」が1.2%と最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	Facebook	256	50.2%
2	YouTube	288	56.5%
3	WhatsApp	98	19.2%
4	Instagram	212	41.6%
5	WeChat	142	27.8%
6	TikTok	137	26.9%
7	WEIBO	42	8.2%
8	X (旧 Twitter)	85	16.7%
9	LINE	322	63.1%
10	カカオトーク (KakaoTalk)	37	7.3%
11	あてはまるものはない・使用していない	6	1.2%
	全体	1625	

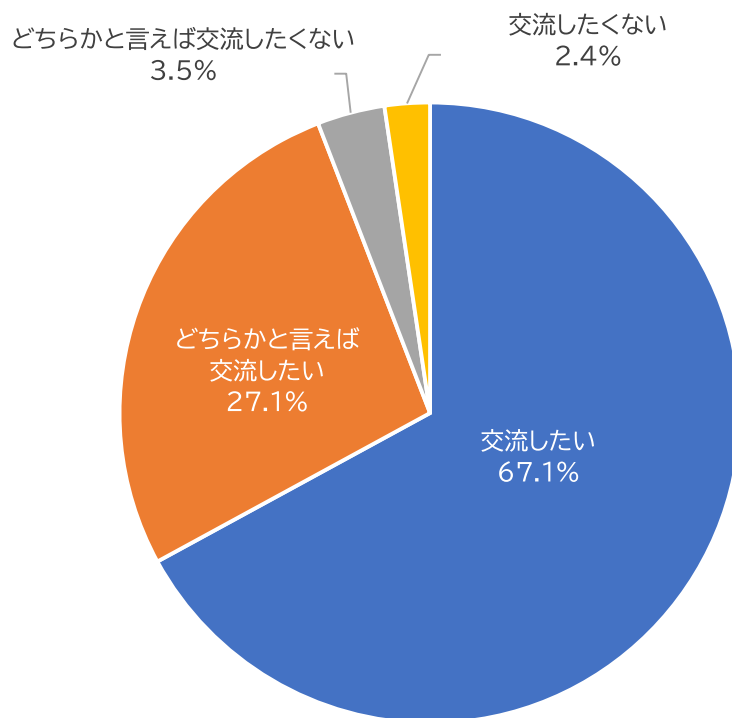


【問 9】

あなたは日本人と交流したいですか？（例：文化交流、スポーツ交流、地域のお祭りなど）

「交流したい」が67.1%で最も高く、次いで「どちらかと言えば交流したい」が27.1%、「どちらかと言えば交流したくない」が3.5%となっている。一方、「交流したくない」が2.4%と最も低くなっている。

N0.	カテゴリー名	回答数	%
1	交流したい	342	67.1%
2	どちらかと言えば交流したい	138	27.1%
3	どちらかと言えば交流したくない	18	3.5%
4	交流したくない	12	2.4%
	全体	510	100.0%



(N=510)

B. 災害のこと

【問 10】

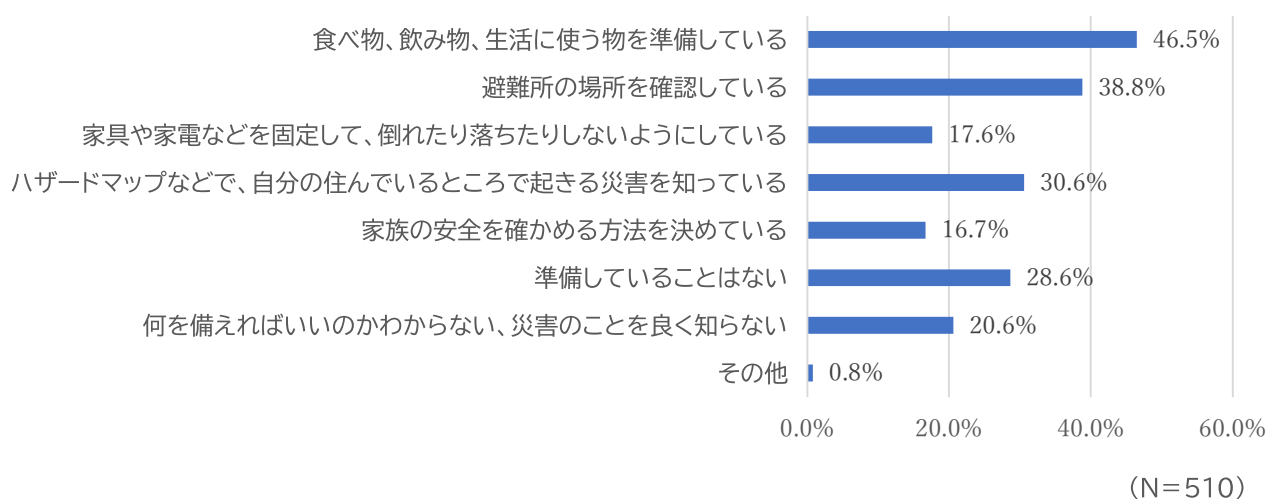
あなたが、地震や洪水、大雨などの災害に備えていることはありますか。

あてはまるものにいくつでも☑をつけてください。

その他の場合は、備えていることを書いてください。

「食べ物、飲み物、生活に使う物を準備している」が 46.5%で最も高く、次いで「避難所の場所を確認している」が 38.8%、「ハザードマップなどで、自分の住んでいるところで起きる災害を知っている」が 30.6%となっている。

N0.	カテゴリー名	回答数	%
1	食べ物、飲み物、生活に使う物を準備している	237	46.5%
2	避難所の場所を確認している	198	38.8%
3	家具や家電などを固定して、倒れたり落ちたりしないようにしている	90	17.6%
4	ハザードマップなどで、自分の住んでいるところで起きる災害を知っている	156	30.6%
5	家族の安全を確かめる方法を決めている	85	16.7%
6	準備していることはない	146	28.6%
7	何を備えればいいのかわからない、災害のことを良く知らない	105	20.6%
8	その他	4	0.8%
	全体	1021	

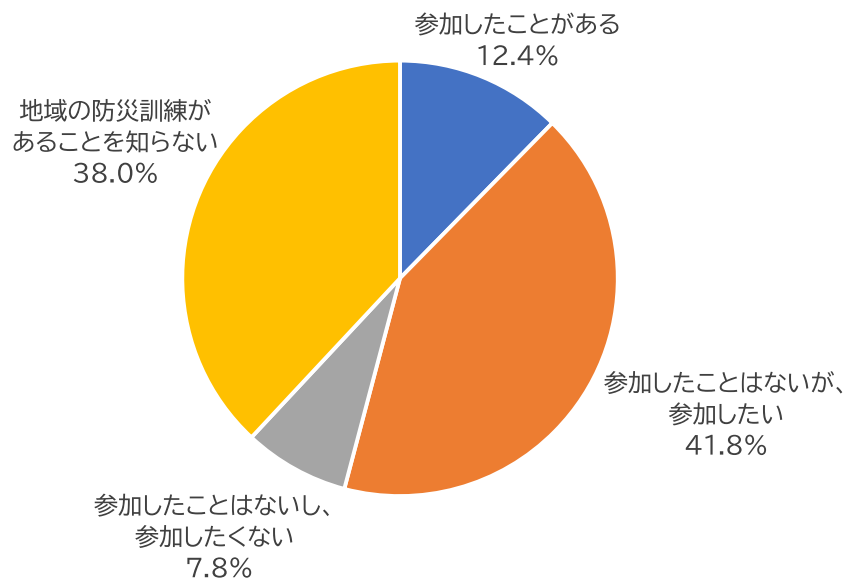


【問 11】

あなたは、自分が住んでいる地域の防災訓練に参加したことがありますか？

「参加したことはないが、参加したい」が41.8%で最も高く、次いで「地域の防災訓練があることを知らない」が38.0%、「参加したことがある」が12.4%となっている。一方、「参加したことはないし、参加したくない」が7.8%で最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	参加したことがある	63	12.4%
2	参加したことはないが、参加したい	213	41.8%
3	参加したことはないし、参加したくない	40	7.8%
4	地域の防災訓練があることを知らない	194	38.0%
	全体	510	100.0%



(N=510)

【問 12】

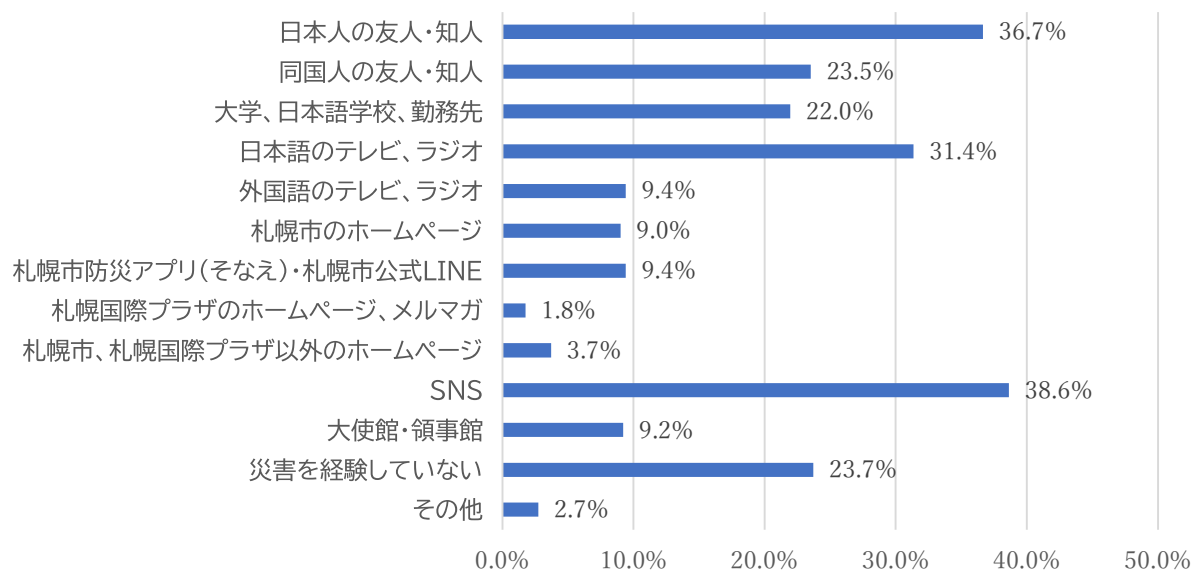
あなたは災害時に情報をどこから得ていますか。

あてはまるものにいくつでも☑をつけてください。

その他の場合は、情報を得る場所を書いてください。

「SNS」が38.6%で最も高く、次いで「日本人の友人・知人」が36.7%、「日本語のテレビ、ラジオ」が31.4%となっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	日本人の友人・知人	187	36.7%
2	同国人の友人・知人	120	23.5%
3	大学、日本語学校、勤務先	112	22.0%
4	日本語のテレビ、ラジオ	160	31.4%
5	外国語のテレビ、ラジオ	48	9.4%
6	札幌市のホームページ	46	9.0%
7	札幌市防災アプリ（そなえ）・札幌市公式 LINE	48	9.4%
8	札幌国際プラザのホームページ、メルマガ	9	1.8%
9	札幌市、札幌国際プラザ以外のホームページ	19	3.7%
10	SNS	197	38.6%
11	大使館・領事館	47	9.2%
12	災害を経験していない	121	23.7%
13	その他	14	2.7%
	全体	1128	



(N=510)

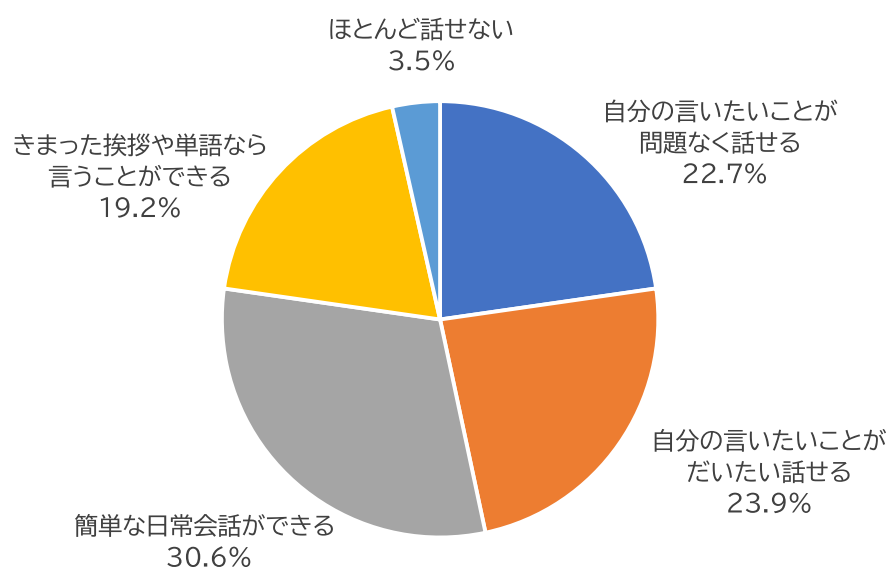
C. 日本語のこと

【問 13】

あなたの現在の日本語のレベルについて、もっとも近いものを1つ選んでください。(1) 話す

「簡単な日常会話ができる」が30.6%で最も高く、次いで「自分の言いたいことがだいたい話せる」が23.9%、「自分の言いたいことが問題なく話せる」が22.7%となっている。一方、「ほとんど話せない」が3.5%と最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	自分の言いたいことが問題なく話せる	116	22.7%
2	自分の言いたいことがだいたい話せる	122	23.9%
3	簡単な日常会話ができる	156	30.6%
4	きまった挨拶や単語なら言うことができる	98	19.2%
5	ほとんど話せない	18	3.5%
	全体	510	100.0%



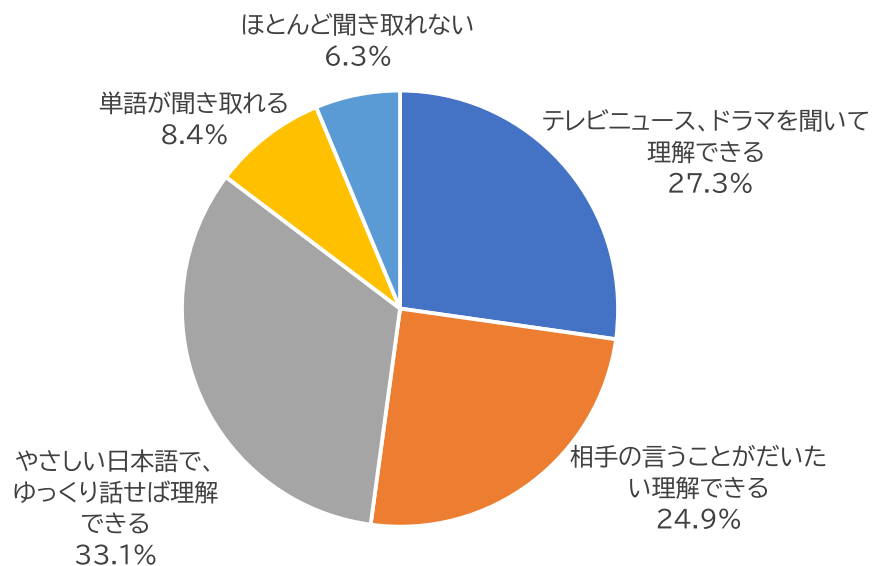
(N=510)

【問 13】

あなたの現在の日本語のレベルについて、もっとも近いものを1つ選んでください。(2) 聞く

「やさしい日本語で、ゆっくり話せば理解できる」が33.1%で最も高く、次いで「テレビニュース、ドラマを聞いて理解できる」27.3が%、「相手の言うことがだいたい理解できる」が24.9%となっている。一方、「ほとんど聞き取れない」が6.3%と最も低くなっている。

N0.	カテゴリー名	回答数	%
1	テレビニュース、ドラマを聞いて理解できる	139	27.3%
2	相手の言うことがだいたい理解できる	127	24.9%
3	やさしい日本語で、ゆっくり話せば理解できる	169	33.1%
4	単語が聞き取れる	43	8.4%
5	ほとんど聞き取れない	32	6.3%
	全体	510	100.0%



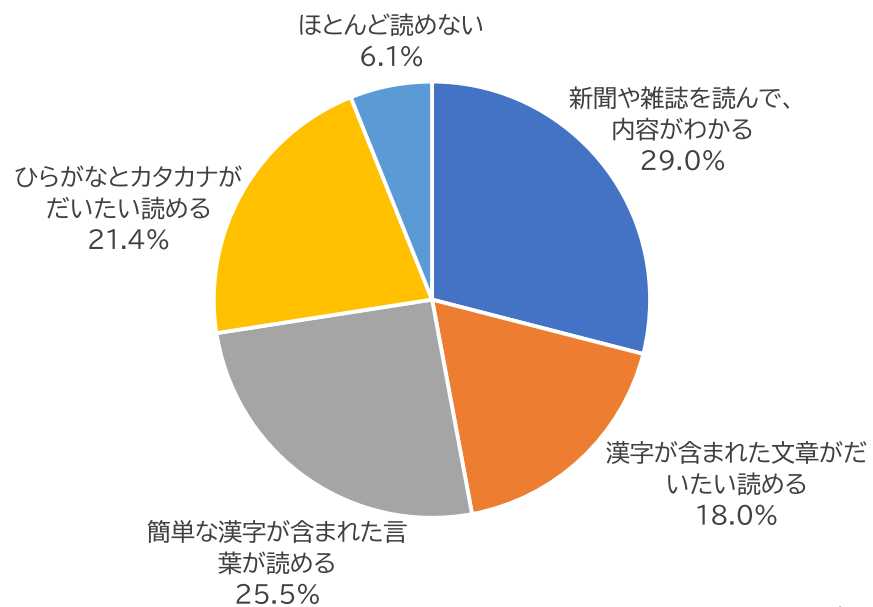
(N=510)

【問 13】

あなたの現在の日本語のレベルについて、もっとも近いものを1つ選んでください。(3) 読む

「新聞や雑誌を読んで、内容がわかる」が29.0%で最も高く、次いで「簡単な漢字が含まれた言葉が読める」が25.5%、「ひらがなとカタカナがだいたい読める」が21.4%となっている。一方、「ほとんど読めない」が6.1%と最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	新聞や雑誌を読んで、内容がわかる	148	29.0%
2	漢字が含まれた文章がだいたい読める	92	18.0%
3	簡単な漢字が含まれた言葉が読める	130	25.5%
4	ひらがなとカタカナがだいたい読める	109	21.4%
5	ほとんど読めない	31	6.1%
	全体	510	100.0%



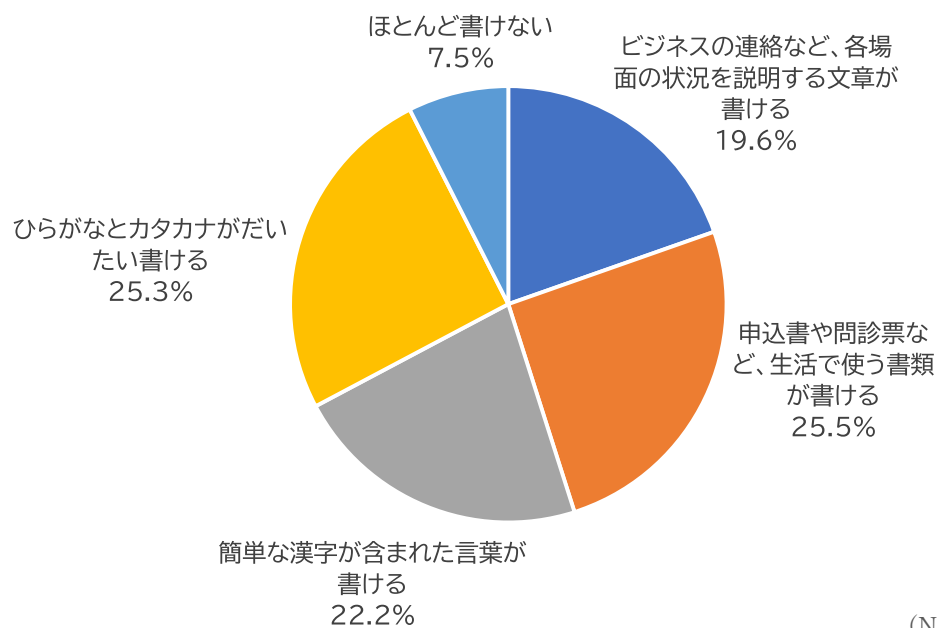
(N=510)

【問 13】

あなたの現在の日本語のレベルについて、もっとも近いものを1つ選んでください。(4) 書く

「申込書や問診票など、生活で使う書類が書ける」が25.5%で最も高く、次いで「ひらがなとカタカナがだいたい書ける」が25.3%、「簡単な漢字が含まれた言葉が書ける」が22.2%となっている。一方、「ほとんど書けない」が7.5%と最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	ビジネスの連絡など、各場面の状況を説明する文章が書ける	100	19.6%
2	申込書や問診票など、生活で使う書類が書ける	130	25.5%
3	簡単な漢字が含まれた言葉が書ける	113	22.2%
4	ひらがなとカタカナがだいたい書ける	129	25.3%
5	ほとんど書けない	38	7.5%
	全体	510	100.0%

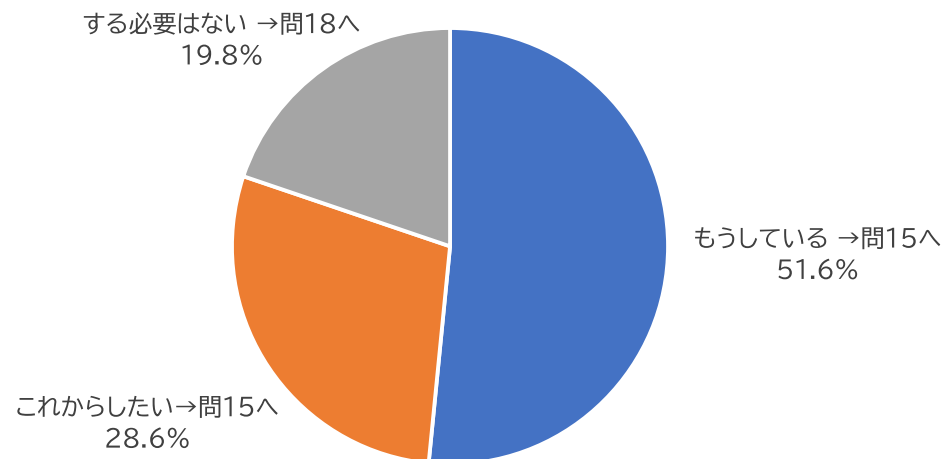


【問 14】

あなたは日本語を勉強したいですか？

「もうしている」が51.6%で最も高く、次いで「これからしたい」が28.6%、「する必要はない」が19.8%となっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	もうしている→問 15 へ	263	51.6%
2	これからしたい→問 15 へ	146	28.6%
3	する必要はない→問 18 へ	101	19.8%
	全体	510	100.0%



(N=510)

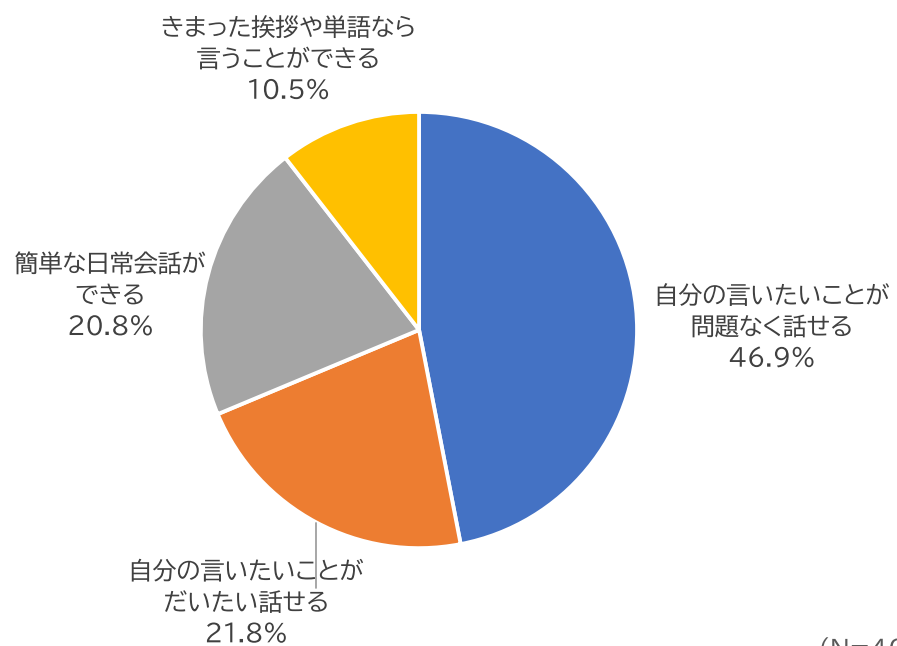
【問 14 で「もうしている」若しくは「これからしたい」と答えた人に質問します】

【問 15】

あなたの目指す日本語のレベルについて、もっとも近いものを1つ選んでください。(1) 話す

「自分の言いたいことが問題なく話せる」が 46.9%で最も高く、次いで「自分の言いたいことがだいたい話せる」が 21.8%、「簡単な日常会話ができる」が 20.8%となっている。一方、「きまった挨拶や単語なら言うことができる」が 10.5%と最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	自分の言いたいことが問題なく話せる	192	46.9%
2	自分の言いたいことがだいたい話せる	89	21.8%
3	簡単な日常会話ができる	85	20.8%
4	きまった挨拶や単語なら言うことができる	43	10.5%
	全体	409	100.0%



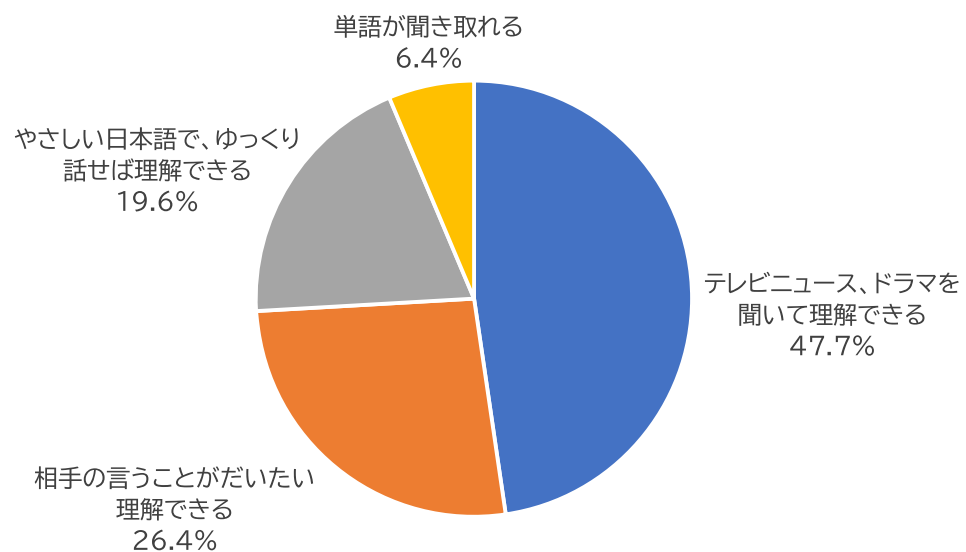
【問 14 で「もうしている」若しくは「これからしたい」と答えた人に質問します】

【問 15】

あなたの目指す日本語のレベルについて、もっとも近いものを1つ選んでください。(2) 聞く

「テレビニュース、ドラマを聞いて理解できる」が47.7%で最も高く、次いで「相手の言うことがだいたい理解できる」が26.4%、「やさしい日本語で、ゆっくり話せば理解できる」が19.6%となっている。一方、「単語が聞き取れる」が6.4%と最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	テレビニュース、ドラマを聞いて理解できる	195	47.7%
2	相手の言うことがだいたい理解できる	108	26.4%
3	やさしい日本語で、ゆっくり話せば理解できる	80	19.6%
4	単語が聞き取れる	26	6.4%
	全体	409	100.0%



(N=409)

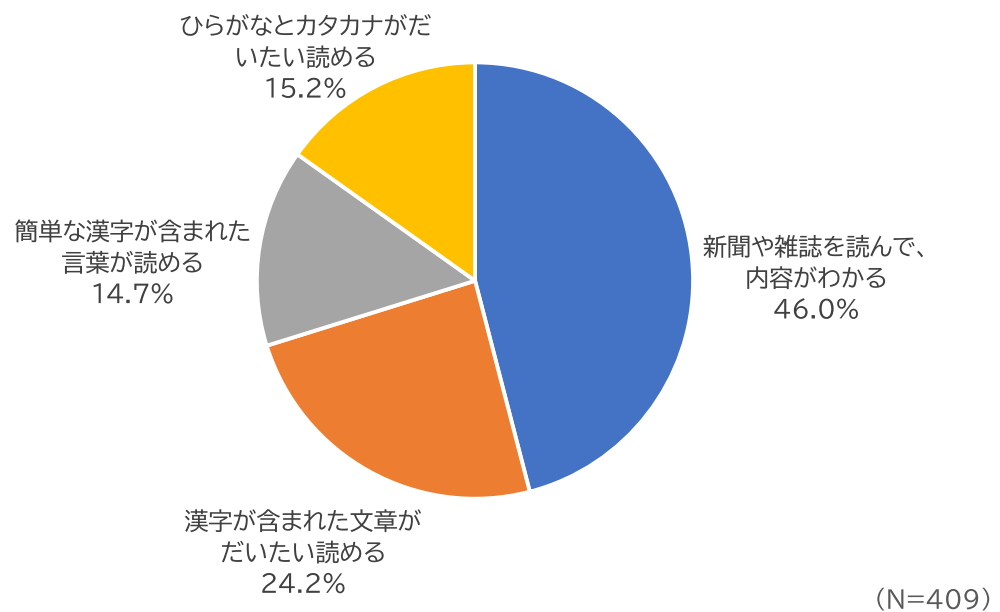
【問 14 で「もうしている」若しくは「これからしたい」と答えた人に質問します】

【問 15】

あなたの目指す日本語のレベルについて、もっとも近いものを1つ選んでください。(3) 読む

「新聞や雑誌を読んで、内容がわかる」が46.0%で最も高く、次いで「漢字が含まれた文章がだいたい読める」が24.2%、「ひらがなとカタカナがだいたい読める」が15.2%となっている。一方、「簡単な漢字が含まれた言葉が読める」が14.7%と最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	新聞や雑誌を読んで、内容がわかる	188	46.0%
2	漢字が含まれた文章がだいたい読める	99	24.2%
3	簡単な漢字が含まれた言葉が読める	60	14.7%
4	ひらがなとカタカナがだいたい読める	62	15.2%
	全体	409	100.0%



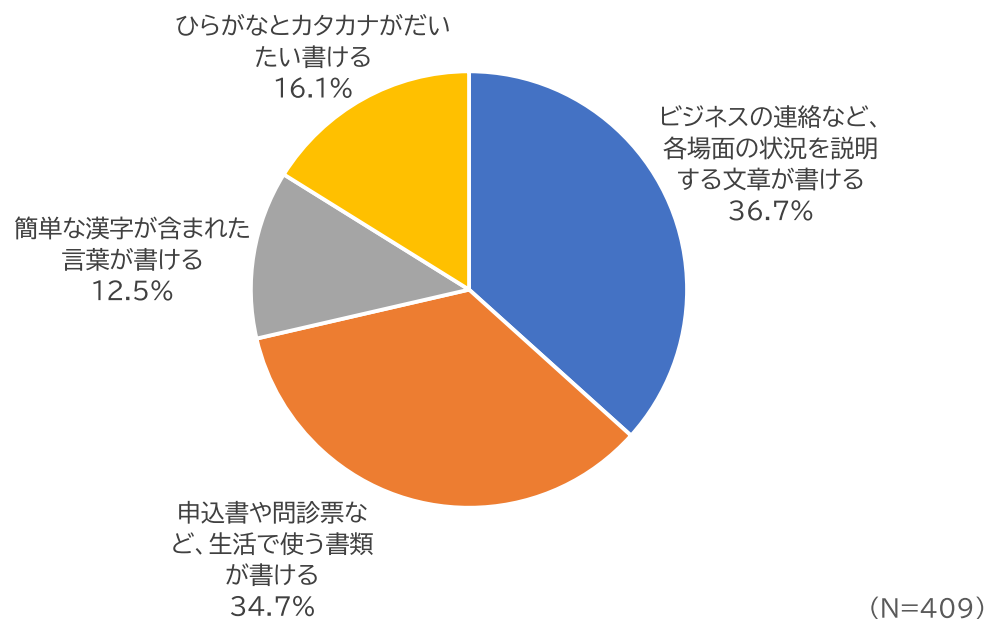
【問 14 で「もうしている」若しくは「これからしたい」と答えた人に質問します】

【問 15】

あなたの目指す日本語のレベルについて、もっとも近いものを1つ選んでください。(4) 書く

「ビジネスの連絡など、各場面の状況を説明する文章が書ける」が36.7%で最も高く、次いで「申込書や問診票など、生活で使う書類が書ける」が34.7%、「ひらがなとカタカナがだいたい書ける」が16.1%となっている。一方、「簡単な漢字が含まれた言葉が書ける」が12.5%と最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	ビジネスの連絡など、各場面の状況を説明する文章が書ける	150	36.7%
2	申込書や問診票など、生活で使う書類が書ける	142	34.7%
3	簡単な漢字が含まれた言葉が書ける	51	12.5%
4	ひらがなとカタカナがだいたい書ける	66	16.1%
	全体	409	100.0%



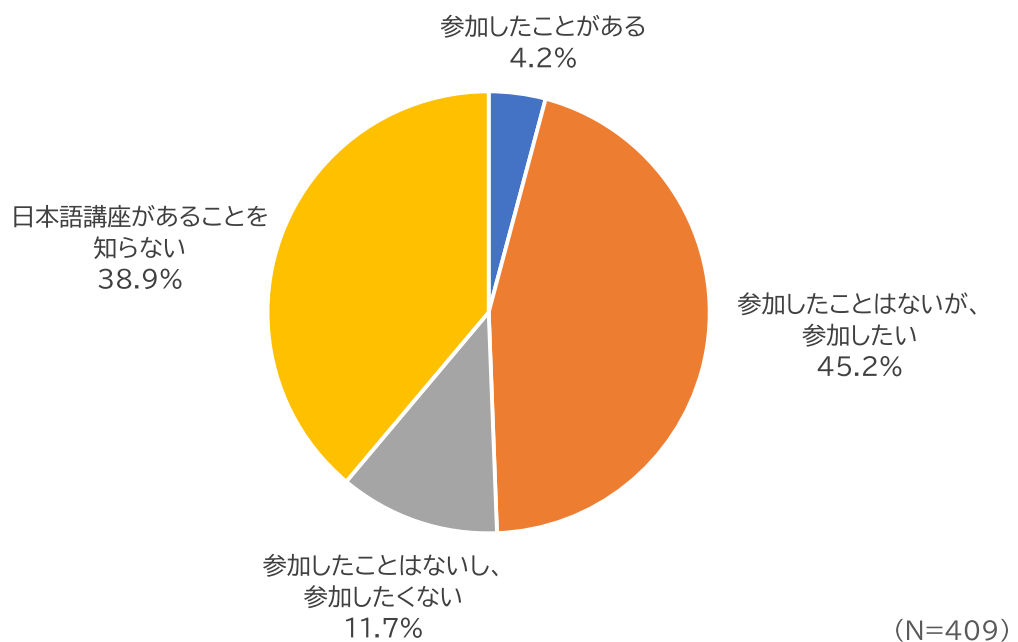
【問 14 で「もうしている」若しくは「これからしたい」と答えた人に質問します】

【問 16】

札幌市では、初めて日本語を勉強する方向けの「はじめてのにほんごくらす」と、日本語を話す練習をする「ぺらぺらすいようび」という2つの日本語講座を実施しています。あなたはこれらの講座に参加したことがありますか？

「参加したことはないが、参加したい」が45.2%で最も高く、次いで「日本語講座があることを知らない」が38.9%、「参加したことはないし、参加したくない」が11.7%となっている。一方、「参加したことがある」が4.2%で最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	参加したことがある	17	4.2%
2	参加したことはないが、参加したい	185	45.2%
3	参加したことはないし、参加したくない	48	11.7%
4	日本語講座があることを知らない	159	38.9%
	全体	409	100.0%



【問 14 で「もうしている」若しくは「これからしたい」と答えた人に質問します】

【問 17】

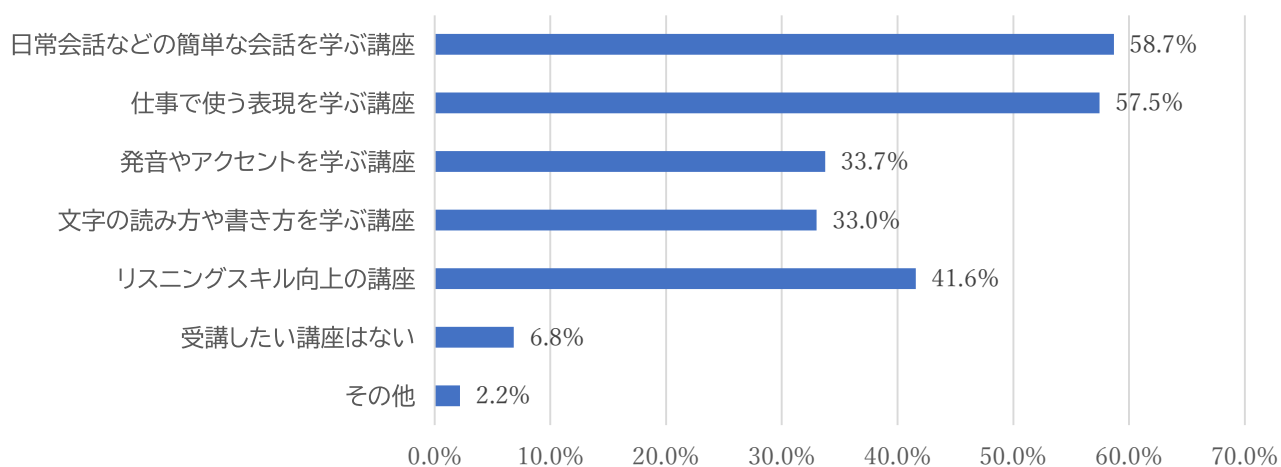
あなたは今後どのような日本語の講座を受けたいですか？

あてはまるものにいくつでも☑をつけて下さい。

その他の場合は、受けたい講座を書いてください。

「日常会話などの簡単な会話を学ぶ講座」が 58.7%で最も高く、次いで「仕事で使う表現を学ぶ講座」が 57.5%、「発音やアクセントを学ぶ講座」が 33.7%となっている。

N0.	カテゴリー名	回答数	%
1	日常会話などの簡単な会話を学ぶ講座	240	58.7%
2	仕事で使う表現を学ぶ講座	235	57.5%
3	発音やアクセントを学ぶ講座	138	33.7%
4	文字の読み方や書き方を学ぶ講座	135	33.0%
5	リスニングスキル向上の講座	170	41.6%
6	受講したい講座はない	28	6.8%
7	その他	9	2.2%
	全体	955	



(N=409)

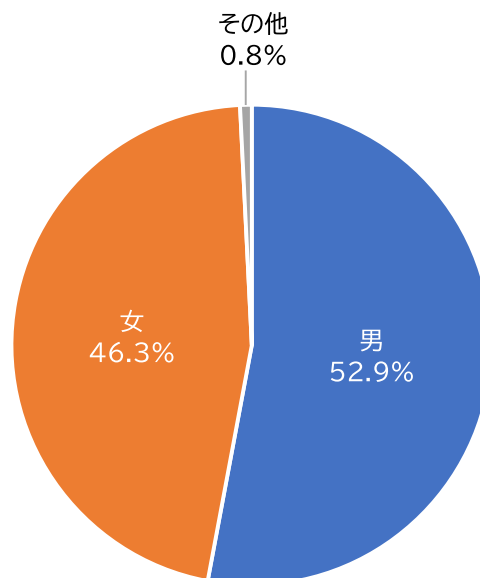
D. あなたのこと

【問 18】

あなたの性別を教えてください。

「男」が 52.9%で最も高く、次いで「女」が 46.3%、「その他」が 0.8%となっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	男	270	52.9%
2	女	236	46.3%
3	その他	4	0.8%
	全体	510	100.0%



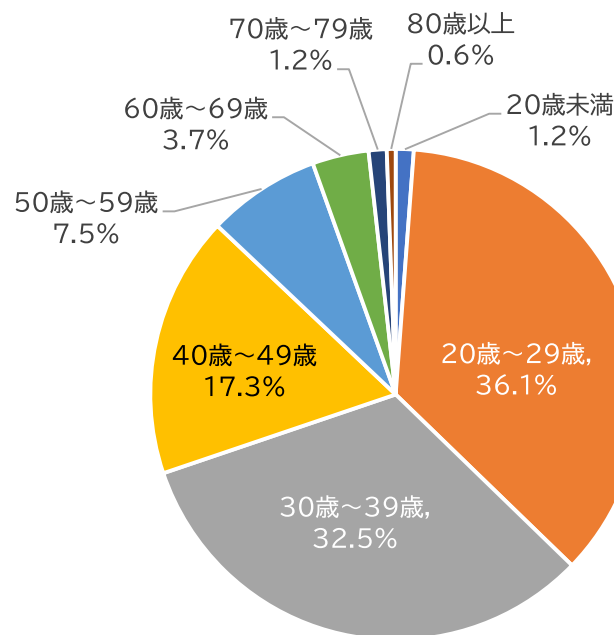
(N=510)

【問 19】

あなたの年齢を教えてください。

「20 歳～29 歳」が 36.1%で最も高く、次いで「30 歳～39 歳」が 32.5%、「40 歳～49 歳」が 17.3%となっている。一方、「80 歳以上」が 0.6%と最も低くなっている。

N0.	カテゴリー名	回答数	%
1	20 歳未満	6	1.2%
2	20 歳～29 歳	184	36.1%
3	30 歳～39 歳	166	32.5%
4	40 歳～49 歳	88	17.3%
5	50 歳～59 歳	38	7.5%
6	60 歳～69 歳	19	3.7%
7	70 歳～79 歳	6	1.2%
8	80 歳以上	3	0.6%
	全体	510	100.0%



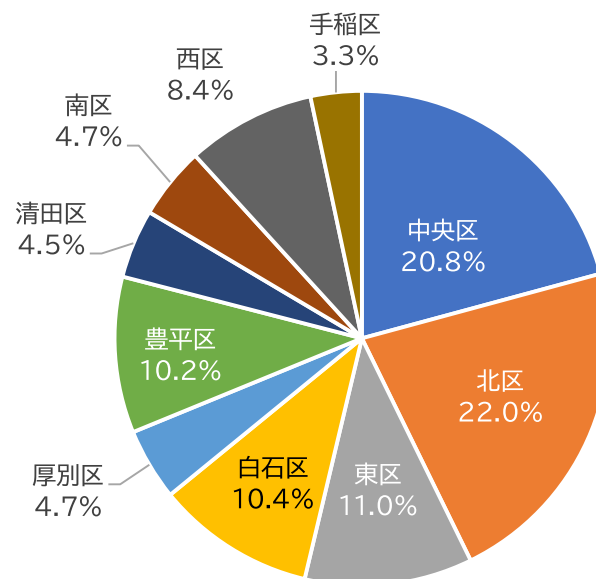
(N=510)

【問 20】

あなたの住んでいる区を教えてください。

「北区」が22.0%で最も高く、次いで「中央区」が20.8%、「東」が11.0%となっている。一方、「手稲区」が3.3%と最も低くなっている。

N0.	カテゴリー名	回答数	%
1	中央区	106	20.8%
2	北区	112	22.0%
3	東区	56	11.0%
4	白石区	53	10.4%
5	厚別区	24	4.7%
6	豊平区	52	10.2%
7	清田区	23	4.5%
8	南区	24	4.7%
9	西区	43	8.4%
10	手稲区	17	3.3%
	全体	510	100.0%



(N=510)

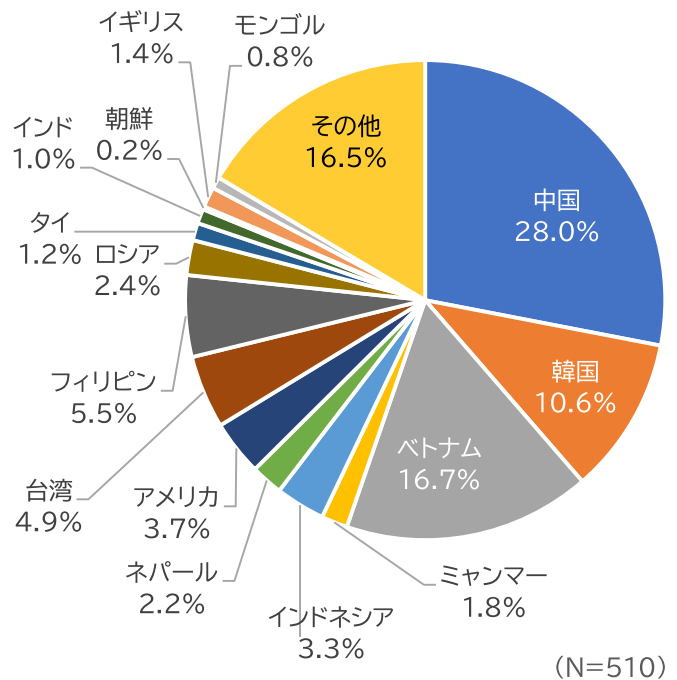
【問 21】

あなたの国籍・出身地域を教えてください。

その他の場合は、国籍・出身地域を書いてください。

「中国」が28.0%で最も高く、次いで「ベトナム」が16.7%、「韓国」が10.6%となっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	中国	143	28.0%
2	韓国	54	10.6%
3	ベトナム	85	16.7%
4	ミャンマー	9	1.8%
5	インドネシア	17	3.3%
6	ネパール	11	2.2%
7	アメリカ	19	3.7%
8	台湾	25	4.9%
9	フィリピン	28	5.5%
10	ロシア	12	2.4%
11	タイ	6	1.2%
12	インド	5	1.0%
13	朝鮮	1	0.2%
14	イギリス	7	1.4%
15	モンゴル	4	0.8%
16	その他	84	16.5%
	全体	510	100.0%



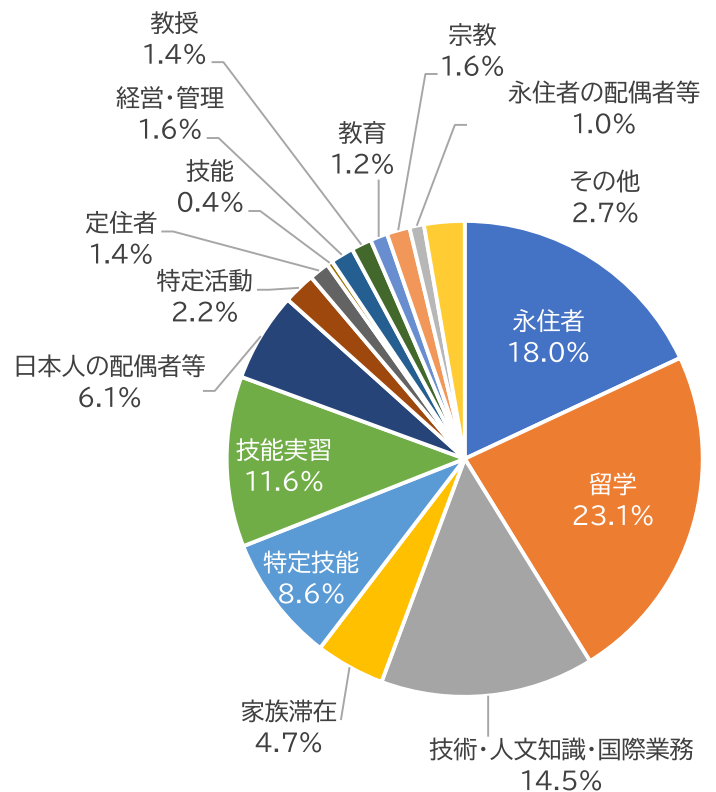
【問 22】

あなたの在留資格を教えてください。

その他の場合は、在留資格を書いてください。

「留学」が23.1%で最も高く、次いで「永住者」が18.0%、「技術・人文知識・国際業務」が14.5%となっている。一方、「技能」が0.4%と最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	永住者	92	18.0%
2	留学	118	23.1%
3	技術・人文知識・国際業務	74	14.5%
4	家族滞在	24	4.7%
5	特定技能	44	8.6%
6	技能実習	59	11.6%
7	日本人の配偶者等	31	6.1%
8	特定活動	11	2.2%
9	定住者	7	1.4%
10	技能	2	0.4%
11	経営・管理	8	1.6%
12	教授	7	1.4%
13	教育	6	1.2%
14	宗教	8	1.6%
15	永住者の配偶者等	5	1.0%
16	その他	14	2.7%
	全体	510	100.0%



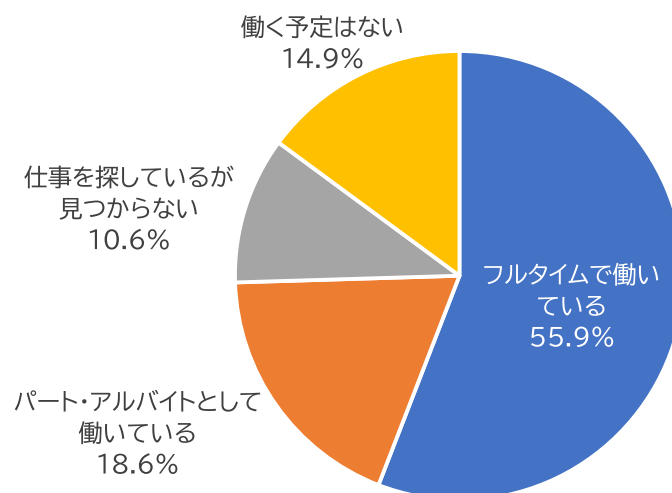
(N=510)

【問 23】

あなたの仕事について教えてください。

「フルタイムで働いている」が 55.9%で最も高く、次いで「パート・アルバイトとして働いている」が 18.6%、「働く予定はない」が 14.9%となっている。一方、「仕事を探しているが見つからない」が 10.6%と最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	フルタイムで働いている	285	55.9%
2	パート・アルバイトとして働いている	95	18.6%
3	仕事を探しているが見つからない	54	10.6%
4	働く予定はない	76	14.9%
	全体	510	100.0%



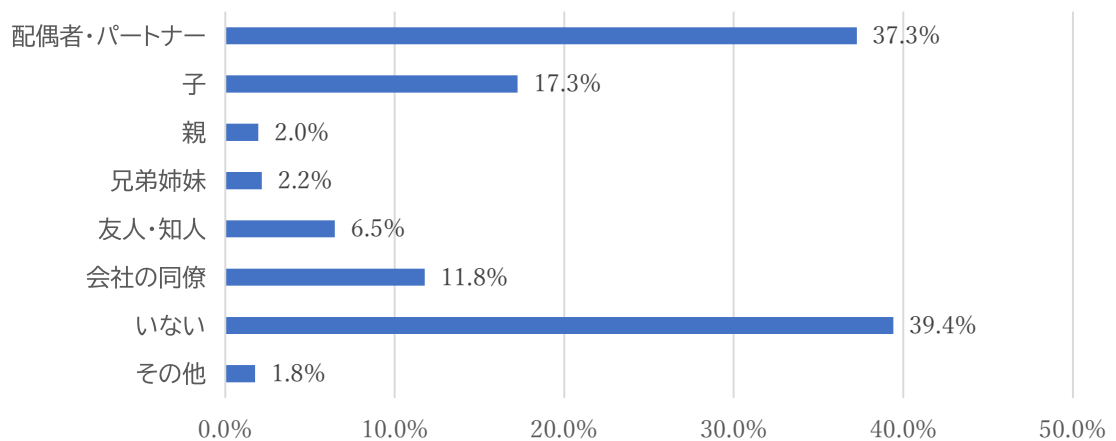
(N=510)

【問 24】

今、あなたと一緒に住んでいる人はいますか。あてはまるものにいくつでも☑をつけて下さい。
その他の場合は、一緒に住んでいる人を書いてください。

「いない」が39.4%で最も高く、次いで「配偶者・パートナー」が37.3%、「子」が17.3%となっている。

N0.	カテゴリー名	回答数	%
1	配偶者・パートナー	190	37.3%
2	子	88	17.3%
3	親	10	2.0%
4	兄弟姉妹	11	2.2%
5	友人・知人	33	6.5%
6	会社の同僚	60	11.8%
7	いない	201	39.4%
8	その他	9	1.8%
全体		602	



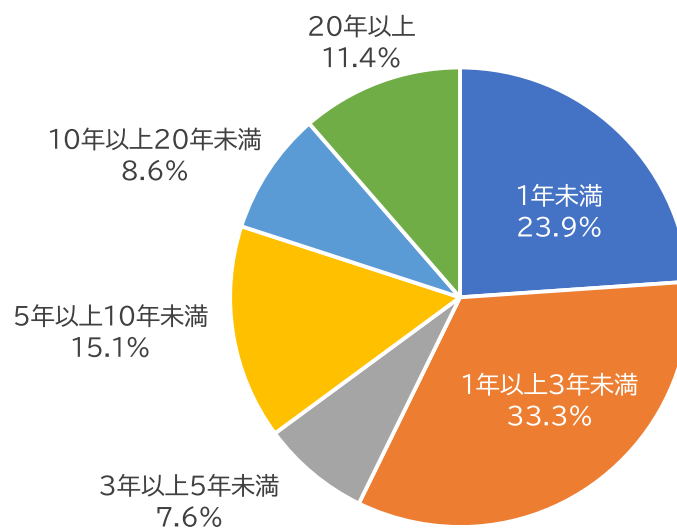
(N=510)

【問 25】

あなたは何年くらい日本に住んでいますか。

「1年以上3年未満」が33.3%で最も高く、次いで「1年未満」が23.9%、「5年以上10年未満」が15.1%となっている。一方、「3年以上5年未満」が7.6%と最も低くなっている。

NO.	カテゴリー名	回答数	%
1	1年未満	122	23.9%
2	1年以上3年未満	170	33.3%
3	3年以上5年未満	39	7.6%
4	5年以上10年未満	77	15.1%
5	10年以上20年未満	44	8.6%
6	20年以上	58	11.4%
	全体	510	100.0%



(N=510)

【各設問におけるその他（自由記載）欄まとめ】

各設問における自由記載部分は次のとおりである。なお、選択式で回答した内容と一部重複が見られる。

【問2】問1（あなたは、札幌市は国籍などに関係なく暮らしやすいまちだと思いますか）で回答した理由は何ですか。（23件）

「肯定的意見」 6件

- ・涼しい気候が好きだから
- ・交通面などで便利だし、大きい割には歩いて行ける距離。コンパクトです。
- ・やるべきことがたくさんある美しい街。
- ・札幌は外国人が多くても日本人としてのアイデンティティを保っている。
- ・便利で安全な交通機関。
- ・気候は穏やかで、人々はとてもフレンドリーで、文化やルールも厳しくありません。

「否定的意見」 13件

- ・サービス業以外は入社が難しい。
- ・外国籍だからと賃貸契約を断られるケースがある。
- ・部屋探し自体が非常に難しい。外国人に対して国際的な常識がない。
- ・札幌市に限らずの事ですが、日本で生まれ育ち、日本語しか話せず国籍が違うと言うだけで永住者証明書を持ち続けなければならない、様々な手続きの際に提示を求められる事。隠す訳ではないが、在日と知られた人に色々と聞かれ繰り返し、なぜ在日なのかを説明するのが面倒くさい。帰化申請もしたいが費用も時間もかかる。領事館への問い合わせ方法も複雑で韓国籍ですが逆に韓国語、韓国文字が読めない為に結婚や離婚の際に向こうへ出す書類や手続きに困った。何とかして欲しいと思った。
- ・他人の交流が少ない。
- ・雪の上を歩くのは慣れていない人にとってはとても大変です。歩道が整備されていないので、家に帰るのが大変なこともあります…
- ・大通駅や札幌駅には礼拝室などムスリム向けの施設や食事が少ない。
- ・札幌には良い面もたくさんありますが、欠けている所もいくつかあります。例えば、特に市の郊外には、仕事や勉強のための十分な図書館や無料の公共スペースがありません。若くてクリエイティブな人々が集まる、気軽に利用できる場所がありません。流暢な日本語を話せない限り、市役所や議会に何かを提案することは難しいです。アルバイトを見つけるのは簡単ですが、就労/長期ビザを提供する長期雇用を見つけるのも難しいです。外国人が英語で適切な仕事を検索できる特別なポータルはありません。
- ・明確に記載されていないルールもありますが、どこに行っても確認すればよいかわかりません。
- ・公共交通機関はあまり便利ではなく、都市中心部以外の地域への移動が比較的難しいです。
- ・外国語環境は他の都市に比べて悪い。
- ・夏は涼しいですが、冬は雪が多い。
- ・外国語のサポートがあまりないことと、日本人の考え方になれるのがとても難しいです。

「その他」 4件

- ・理由は特に無い、若しくは分からない（3件）
- ・私は在日韓国人の特別永住者です。アンケートは外国から来られた生粋の外国人にするべきでは。

【問4】問3（あなたは、今後も札幌市に住み続けたいと思いますか）で回答した理由は何ですか。（30件）

「肯定的意見」 12件

- ・ゴキブリがないから。
- ・気候が合うから。
- ・気候が涼しくて性格に合い、文化や娯楽が多いから。
- ・私の家族の成長の機会であり、札幌市に貢献できることです。
- ・この街の復興を見たい。
- ・物価はいいと思う。
- ・他の所より安い。
- ・農業を目指しているから。
- ・天候は穏やか。
- ・良い生活環境。
- ・人口密度がそれほど高くないから。
- ・生活費が安く、物価も比較的安い。

「否定的意見」 11件

- ・除雪が辛いから。
- ・車がないと不便、駅が少ない。
- ・物価は高いが、給料は安い。
- ・地震や台風などの自然災害から比較的に安全だと思うから。
- ・市内の不動産が高すぎる。
- ・英語を話す人が少なく、社交的でない。
- ・札幌市は、礼拝室やハラルフードが少ないなど、イスラム教徒の生活をサポートしていない。また、大阪や東京のように電動スクーターを使用することもできない。
- ・札幌に3~4年住み、働きたいと思っているが、仕事の機会がないこと、賃金が低いこと、札幌市民の冷たさ（関西ではもっとオープンで外国人と積極的に話し、交流する）が気掛かりだ。
- ・日本の職場風土。
- ・日本は公共交通機関の走行距離単価や水道・光熱費の単価が比較的高く、給与水準も比較的低いです。
- ・中国への直行便は主要都市に限られているので、帰ろうと思えばいつも東京か大阪で飛行機を乗り換えなければならない。

「その他」 7件

- ・田舎だから。
- ・①ずっと住みたいけど、会社の指示で数年後関東に移住しないといけない可能性もあります。②住み続けたいけど、ヒグマは問題になってます。
- ・東京が大好きですからこそ！札幌に関する問題のためではありません。
- ・分からない。
- ・京都での生活に慣れているし、友人もいる。
- ・ビザの有効期限が切れる。
- ・日本にはあと3年しかないから。

【問5】あなたが日本や札幌での生活で困っていること、心配なことは何ですか。（22 件）

- ・税金の支払い。
- ・お店が少ない。
- ・部屋探し（売買・賃貸）における差別が根本的に居住そのものに影響している。
- ・住宅を購入できるかどうか心配です。（ローン等）
- ・最低賃金が安い。
- ・日本人の友達を作ること。
- ・コミュニケーションが最大の障壁であり、特に電話でのコミュニケーションが難しい。
- ・日口の友好関係が戻ってほしい。
- ・礼拝のための設備（礼拝室）の不足。
- ・オンラインで実行できるタスクに対して、ペーパー処理が多すぎる。
- ・友達を作ること。
- ・詐欺。だが、このようなことはまれのようで、ここの人々は一般的には非常に安全です。
- ・日本のものはすべて日本人に合わせて作られている。外国人は体が大きいため、適切な服を見つけたり、小さなバスの椅子に収まったりするのが苦である（特に足が長い人であれば）。重要な行政からの手紙や文書のほとんどは英語の翻訳がない為、市役所から手紙が送られたり、役所の人から普通に難しい日本語で言われたりする場合は、何をどうすればいいのかわからない。
- ・言語の壁。私は日本語を勉強していますが、明らかに時間がかかります。
- ・銀行が外人にうるさいルールいっぱい、外人に不親切。
- ・確かに！あなたのメッセージをより丁寧に洗練されたものにすると次のとおりです。私たちの家族の場合、会社は営業ビザを取得してからまだ設立1年目です。入国管理局がこの状況を考慮していないように見えるのは残念です。現地の法律や規制に適応し、文化の微妙な違いに慣れるまで、それを一から理解する為には通常、少なくとも最初の3年はかかると思っています。
- ・雪の日に転びやすい。
- ・バスが、あまりないです！不便です！
- ・家族と一緒に住む家を探すときに、外国人には家を貸せないと言われる事が多かったのが大変だった。
- ・外国人にとって日本語が分からないことが多いが、何かの手続き等が難しく、医療も少し異なるため、外国人の為の健康管理の面は限られています。
- ・よくない天候。
- ・日本に住んで働いて勉強するのに良い場所ですが、外国人労働者の政策が低いことが最大の欠点です。これは、故郷を離れて他の国で働き、勉強している私たちにとってとても悲しいことです。この国の市民は、私たちの国に来るとき常に歓迎され、尊重されていますが、私たちはこの国で生きて働くとき、そのような待遇を受けられていません。

【問 10】あなたが、地震や洪水、大雨などの災害に備えていることはありますか。（4 件）

- ・長期保存できる食品を少し買い溜めしているだけ。
- ・地震などの情報は準備しても役に立ちません。なぜなら、誰の研究でも災害を予測することはできないからです。
- ・賃貸のため家具・家電が固定できない。
- ・私は災害に対処する方法や自分の命を守る方法についてはよくわかりませんが、もっと知りたいです。

【問 12】あなたは災害時に情報をどこから得ていますか。（14 件）

- ・家族（2 件）
- ・Yahoo（2 件）
- ・職場（2 件）
- ・自ら勘付く（2 件）
- ・ネットで調べます（札幌市公式HP等に）
- ・長年日本に住んでいる外国籍の友達
- ・ソーシャルメディア
- ・PREP アプリ
- ・留学生センターより
- ・日本の他の地域で災害が起きたとき、家族や友人が Tiktok でそれを見て大丈夫かと聞いてくれる。それから自分で LINE のニュースを見たり検索して確認する。

【問 17】あなたは今後どのような日本語の講座を受けたいですか？（9 件）

- ・無料でビジネス日本語を習いたいです。
- ・イントネーションや、方言の講座なら面白いかも
- ・より高度なコース。
- ・日本の若者や SNS で使われている言葉を理解し、問題なく聞こえるようにするための講座
- ・リアルな会話。
- ・高度な日常コミュニケーションを向上させるコース。
- ・単語の説明と実例と一緒に、リスニング練習と語彙の活用を組み合わせたコース。
- ・聞き取りが難しい。
- ・日本語を聞く、話す、書くことが出来るようになりたいです。

【問 24】今、あなたと一緒に住んでいる人はいますか。（9 件）

- ・いない（5 件）
- ・寺
- ・パートナーと別居
- ・彼女
- ・出産予定